



世界に希望を生み出そう

第2993回 例会
2023. 11. 30

会長あいさつ



2023-2024年度 長沼 大策 会長

週報 No.2241

発行 2023年 12月 7日

2023-2024年度
会長 長沼 大策
幹事 坂本 忠光
副会長 門崎 由幸
副幹事 小田切宏治
編集責任者・公共イメージ向上委員会
委員長 尾花 正明

ゲスト
トモキヨ音楽院 副院長
NPO法人未来クリエイト
代表 友清 創 様

行事予定

- 12月14日 卓話 山根大幸様
テーマ「花巻東高校で
培ったもの」
- 12月21日 年次総会
次年度役員発表
クリスマス例会
於:ステラ・デル・アンジェロ
(例会場・時間変更)
- 12月28日 定款の規定により
休会

皆さん、こんばんは。本日もご出席いただきありがとうございます。本日は地域密着の話題を2つお話しします。

1つ目、11月に開催された産業祭で「上尾串ぎょうざ」が紹介されていたと思います。11月23日から公開された映画『翔んで埼玉2』の主題歌をお笑い芸人のはなわさんが歌っていた、そのミュージックビデオが編集なしの1カット撮影で撮られていて、素晴らしいなと思ったとともに、上尾の登場者は「上尾串ぎょうざ」とキウイフルーツを持っていた。機会があったら視聴してみてください。その「上尾串ぎょうざ」の食べ歩きMAPを弊社でデザイン制作・印刷させていただきました。上尾市内16店舗を掲載しています。これから上尾の名物として盛り上げていきたいと思っておりますのでお見知りおきのほどお願い申し上げます。

2つ目は上尾商店街連合会さんが主催する歳末の風物詩「サンクスフェスタ」が12月1日から展開されます。上尾市内16商店街と会員企業など92店でお買物をすると、1,000円ごとに1枚の抽選券が送呈され、12月18日に行われる抽選会でもししたら台湾4日間の旅が当たるかもしれない販売促進キャンペーンです。当クラブの会員の中では、新井屋呉服店さん、メグミルクさん、須田商店さん、Re-styleさん、TECサービスさん、モナミさん、そして弊社ビー・ウィッシュがこのキャンペーンの参加店になっています。お買い物は市内の商店街・お店をぜひご利用いただければと思います。本日もよろしくお願いたします。



幹事報告

坂本 忠光 幹事

◇11月16日に行った理事会の議事録を皆さんのお手元にお配りしました。ご一読ください。
◇上尾商工会議所が発行する情報紙『あびお』12月号「ロータリーの窓」欄に、第5グループで行った合同奉仕の様態を掲載しました。
◇『ロータリーの友』12月号「ロータリーネットワーク」欄に、8月に行った社会奉仕事業の様態が掲載されました。
◇12月21日に行う年次総会・クリスマス例会について、親睦活動委員会さんがFAXIにてご案内送信させていただきます。会員ならびに会員ご家族の、大勢の皆さんのご参加をお願いいたします。



委員長報告

ロータリー財団委員会 深澤 圭司 委員長

まず私ごとですが11月7日・8日に父の葬儀が行われ、多くの会員の皆さまにはご焼香いただきありがとうございました。会長はじめ会員の皆さまにお手伝いをいただき御礼を申し上げます。
さて10月22日に行われた医療法人藤仁会 第6回健康フェア「活生き感謝祭」にて大勢の会員の皆さんにご参加いただきありがとうございました。END POLIO募金額は20,731円でこちらはロータリー財団へ寄付させていただきました。

ショートスピーチ

大塚 崇行 会員

近況報告で、趣味のマラソンの話をさせていただきます。今はまた通常に戻りましたが、コロナ禍のマラソン大会はどんなことがあったかお話しします。2020年2月初旬にランナーとしては衝撃が走った出来事で、東京マラソンの一般参加が中止になりました。ただ東京オリンピックの選考レースでもあったので、トップランナーだけは走りました。10万円のチャリティの権利は次回に移せるとのことでしたが、

調整をしていたので残念でした。2021年中止になり、再開したのは2022年3月でした。その間、ランナーとしてはモチベーションが上がりましたが、夜のつきあいが全くなくなり、時間がたくさんありましたので、2020年の月間走行距離が180km以上になり、1年間に2200km走り、練習ができました。2022年3月の再開では規制があり、荷物を預けることができなくて困りました。帰りの着替えは事前に送ることができたのですが、当日、走る姿のまま電車に乗り寒かった思い出があります。練習を重ねて長距離を走りましたが、大会がなく速く走ることがなかったのでフルマラソンの記録は4時間40分と個人ワースト2位の遅さでした。2023年3月も出場して、記録は4時間10分でした。2024年3月もまたチャリティをして9回目の東京マラソンを楽しみたいと思います。



結婚・誕生祝い



お誕生日 おめでとうございます!
長沼 大策 会員

56歳になりました。お祝いいただきありがとうございました。

尾花 正明 会員

結婚＆誕生祝いをいただき心から御礼を申し上げます。11月10日、72歳になりました。ゴルフでいくとパープレイですが人生でいくとダボかなと思われれます。あと11年経って83歳の時にはボギーの人生にしたいと思っています。
結婚記念日は11月14日で、忘れられない日にしようとう埼玉県民の日に結婚しました。これからも長く続けられるようがんばっていききたいと思います。ありがとうございました。

細野 宏道 会員

11月14日に尾花さんが結婚されたとのことでしたが、私はその日、この世に生を受け、今年69歳になりました。先週の会員卓話では一部不適切な表現がありました。あれは私ではありません(笑)。今後ともよろしくお願いたします。

坂本 忠光 会員

11月27日が誕生日でしたが家族からは祝ってもらえず、唯一長沼会長からLINEでお祝いメッセージが届きました。ロータリーはとてもいいなと思っています。ありがとうございました。

結婚記念日 おめでとうございます!
須田 悦正 会員

結婚記念日だった11月23日は、庭掃除と、草刈り機で草を刈り、エニタイムフィットネスに行了一天が終わりました。結婚生活が何十年と続くようがんばりたいと思います。ありがとうございました。

卓話者紹介

関口 良康 プログラム委員長

友清創先生は上尾生まれ、上尾育ちのテノール歌手です。NPO法人オペラ未来クリエイト代表、トモキヨ音楽院副院長、彩の国上尾少年少女合唱団団長、上尾市合唱連盟理事。青山学院大学法学部卒業後、地元新聞社で記者として活動後、テレビ朝日『題名のない音楽会』に出演をきっかけに音楽界に転身。声楽を父から学びテノール歌手として活動する一方、今年1月にNPO法人オペラ未来クリエイトを立ち上げ、音楽・芸術・文化の普及に力を注いでいます。

例会主題

オペラを楽しんで人生を豊か

NPO法人オペラ未来クリエイト代表 友清 創 様

オペラは日本語で「歌劇」と言います。総合舞台芸術ということでオペラの中にすべての芸術が詰まっています。オペラは1600年頃、イタリアで生まれました。日本では関ヶ原の戦いが行われ江戸幕府が出来た頃、フィレンツェやベネチアでは劇場でオペラが演奏されていました。オペラの歴史の中で転換点がいくつかあります。その一つが神のモーツァルトの登場でオペラの歴史を変えていきます。

「フィガロの結婚」「ドン・ジョヴァンニ」で一躍オペラ界のスターになり、王族や貴族向けに作られたオペラを、モーツァルトが初めて大衆向けに作り爆発的な人気になりました。その代表作が「魔笛」です。その後、ヴェルディ(イタリア)とワーグナー(ドイツ)という1813年生まれ2人の巨匠が登場し、オペラを次の段階へ推し進めていきます。イタリアでヴェルディは「オペラ王」と呼ばれ、死後は国葬が行われたほどです。一番有名なのが「椿姫」「リゴレット」です。一方ドイツのワーグナーは「楽劇王」と呼ばれ、自分で作曲と台本を書き、最終的には自分でオペラハウスを作ったほどの革命児でした。ヴェルディとワーグナーのオペラは今でも世界中でいばらば演奏されています。その後をプッチーニ(イタリア)が継いでいき、日本では團伊玖磨さんの「夕鶴」という作品が有名です。



オペラには3つの魅力があります。1つ目は、迫力十分の歌声です。オペラはマイクを使わず、生の声で劇場に来ている聴衆の心に直接響かせます。新国立劇場では2000人ほどの聴衆が入りますが、そこではオーケストラが舞台の前に立ち、その後ろで歌って、4階まであるすべての客席に声を届かせます。生の声には波動があって体にズシンと響きます。2つ目の魅力は、壮大なオーケストラです。モーツァルトの時代は40〜50人くらいのオーケストラでしたが、現代のワーグナーになると100人を超えるフルオーケストラを編成し大迫力の演奏を奏でます。3つ目の魅力は至高の音楽です。ワーグナーは200年前の音楽ですが、それが時を経て現代でも世界中で上演されるのはオペラの音楽が素晴らしいからです。たとえば演劇では「愛している」というセリフがそれだけで終わってしまいますが、オペラでは「愛している」という心情を3〜5分かけて歌うんですね。喜怒哀楽すべてが音楽で表現されます。人間の原点に響くような音楽がオペラと言えます。

ところでオペラは、外国語で何を言っているかわからないとか、チケット代が高価であるなど、敷居が高いのではないか、一般の方には馴染みが浅いのではないかと思われる。何事も敷居はあってないものです。そこで私は先ほどご紹介いただいたようにNPO法人オペラ未来クリエイトを今年1月立ち

上げました。この法人の狙いは、オペラに馴染みのない方に、一度オペラがどういうものか、オペラを楽しんでいただきたい、その繋ぐ役割を担うことです。音楽で心豊かに創造力あふれる人・街づくりを目指していきたいと思っています。2021年3月、私がおそらく初めて上尾市文化センターでオペラを上演しました。なぜオペラを上演したかという、音楽と言っているのは聴いてると非常に心が豊かになるんですね。心が豊かになる人生というのは、美しいものを素直に美しいと感じる心です。これはすぐに身に着くものではなく、小さい頃から美しいものを見て、感受性豊かな人生を送ってきただけで美しいものを美しいと感じることができると私は思います。コロナ前、伊奈の小学校で音楽芸術鑑賞会を開催させていただいた際、子どもたちの反応はものすごく素直で、すぐに口ずさみ拍手喝さいしてくれました。その反応を見て、私がこれから先にやっていくことを決めた次第です。

今年8月、上尾で夏休みファミリーコンサートとして「オペラ 魔笛」を上演しました。実は私の弟もオペラ歌手をしていて、新国立劇場で歌うくらい実力者なのですが、その奥さんが安井陽子さんと言ってもっとすぐで、魔笛の中に夜の女王という役があり、この役を見事にこなせる世界のトップ10に数えられるくらい超絶技巧の声の持ち主です。日本ではこの役の第一人者ともいえる素晴らしい歌手が私たちのファミリーにいるので、どうしても超一流の歌を聴いてほしいと、ほとんどボランティアのような出演料で歌ってもらいました。これは、やはり子どもたちに音楽の素晴らしさを知ってもらいたいということと、地元上尾に少しでも恩返しをしたいという気持ちから企画したものです。新国立劇場でオペラというと3万円くらいのチケット代がかかるのですが、その10分の1くらいの価格で、少しオ

ペラ見てみようかなという気軽な気持ちでやっています。またこの魔笛に関しては、私と弟で台本を全部日本語にして、本来3時間くらいかかるストーリーを面白おかしく短くオリジナルバージョンにして上演しました。2021年、コロナ禍で文化センター大ホールの座席数が半分の間引かれたところ、500人來場しました。2022年と2023年は600人來場していただき、そのうち中学生以下の子どもが150〜160人來てくれました。上尾と言う地で初めてオペラを上演するにあたり、どれくらいの人数が集まるか不安でしたが、その不安を払拭する來場者数が出て、これは芸術・文化を普及する下地がしっかりあり、機会を設けられるよう求めている人が実はたくさんいることが3回の公演でわかりました。「魔笛」の上演は毎年続けていきたいと思っています。

そして私には夢があります。市民の皆さんが参加するようなオペラを実施したいなあと考えています。最終的には街中に音楽が溢れ、心豊かに過ごす人、創造力豊かな街に上尾がなっていく、そこに我々が音楽の力でどれだけできるかわかりませんが、上尾の街で芸術と言う分野でブランディングできたいなと思います。本日はお時間をいただきありがとうございました。



友清 創 様
卓話いただきありがとうございました。

長沼会長／坂本幹事／門崎副会長／村岡会員／尾花会員／細野会員／大塚副会長／深澤会員／須田会員／樋口会員／斎藤修弘会員／丹井会員／奥川会員／関口良康会員／山崎会員／寺嶋会員／木田会員

出席率	
会員数	34
出席免除	5
出席対象者	29
出席者数	17
58.62%	

